

理科への関心や意欲を高める、

「地球領域」における小学校理科授業の工夫

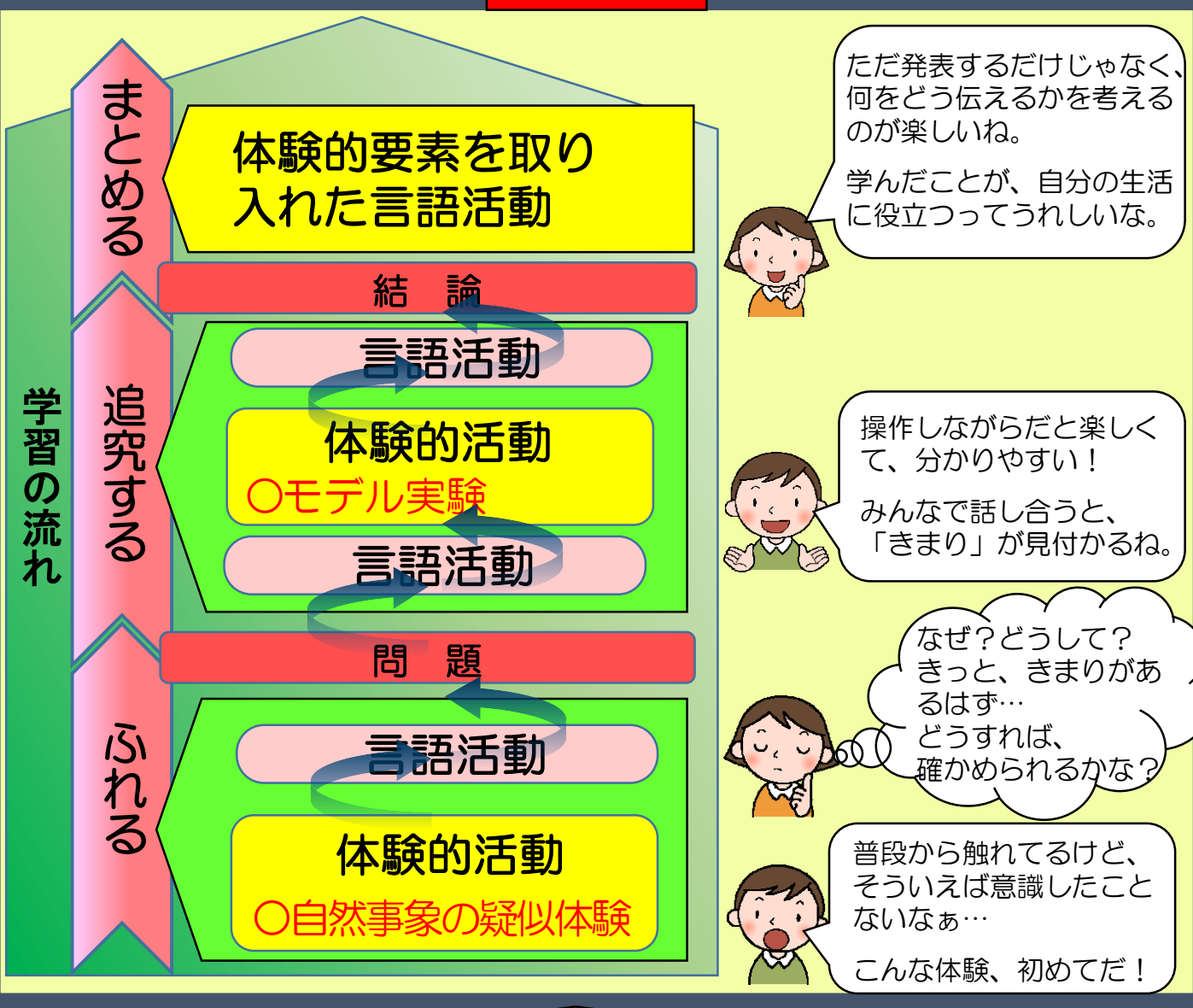
— 「体験的活動と言語活動」を取り入れた授業実践を通して —

研究構想図

長期研修員 穴原 唯史

目指す児童像

理科の学習を楽しみながら、関心や意欲を持って理科を学ぼうとする児童



児童の実態

- 高学年ほど、理科に対する関心や意欲が低下。
- 特に、観察や実験の少ない「地球領域」単位ではその傾向が顕著。

教師の願い

- 理科を楽しく学んでほしい。
- 「地球領域」を、調べ学習だけではなく体験的に学ばせたい。
- 理科で学んだことと生活場面を結びつけて考えてほしい。

体験的活動

言語活動

自然事象の
疑似体験

モデル実験

体験的要素を取り
入れた言語活動

ふれる

追究する

まとめる

ペットボトルで
雲づくり

台風のとまご
を作ろう

天気キャスター
体験



わぁ すごい!
自分たちで雲が作れた!



すごい!
台風のとまごができた!



どんな情報を
伝えようかな



明日は雨が降ると思われるので傘を持ってきましょう

台風の風速体験



台風の風速って
こんなにすごんだ

実践中の児童の声から

本単元が「楽しく学習できた」と回答した児童の割合が、**100%!**



・ドライアイスで台風を作ったり、天気を予想して発表したりするのが楽しかった。
勉強の意味もよく分かった。

楽しく
学習できた

実践後の児童の声から

「学んだことを生活に生かしたい」「将来役に立つと思う」と回答した児童の割合が、約**90%!**



・台風は思っていた以上に怖いものだったから、被害対策などをするようになった。
・どっちに雲が動くかななどで、簡単な天気予想をするようになった。

理科への
関心や意欲

成果

○「体験的活動と（体験的要素を取り入れた）言語活動」を取り入れることで、児童の関心や意欲が高まった。

課題

●体験的活動を行うための教材を工夫する必要がある。

提言

☆「地球領域」でも、「体験的活動と言語活動」を取り入れた授業を積極的に行いましょう。